

英語入試 FAQ

- 問題・難易度について教えてください。
 - 難易度は中学中級（中2終了時）程度を想定。具体的には英検4級程度。
 - 問題は大きく3つの部分に分かれる。
 - ☆ リスニング問題：配点としてはこのリスニングのパートが半分くらいを占める。しっかり耳慣らしをしておく必要があり。普段の英語学習の際も、音声を大事にした学習を心掛けてほしい。本校でも中学低学年の間は、音読練習のような音声面にも力を入れて指導をしている。
 - ☆ 文法や語彙についての問題：単語の意味を知っているかどうか、会話の流れに応じて適切な返答ができるかどうかを問う。
 - ☆ リーディング問題：メールや広告、日記のようなまとまりのある英文を読んで、内容が理解できているかを問う。
 - 問題の形式は英検4級と似通った形になる。基本的には、選択式で解いていくことが多いが、一部に単語レベルで記述を求める問題もある。基礎・基本的な単語は書けるようになってほしい。
- それぞれの分野について、どのような対策をとればよいか？
 - リスニング問題：耳慣らしをしておくこと、普段の学習から音声を大事にした学習をすること。英単語は書けるけど読めないはダメ。聞こえてくる英語をつかめない。
 - 文法・語彙及びリーディング問題：英検4級の問題で演習するのが効果的。リーディングの問題では、情報を整理しながら読む習慣を付けましょう。だれが、いつ、どこで、だれと、何をするのか(しかたのか、あるいはするつもりなのか)、など。
- 英語受験と理社受験のどちらが有利ですか？
 - どちらが有利ということはありません。
- 英語受験と理社受験、入学後に何か違いがありますか？
 - 今回の入学試験で英語を受験しない人もいます。英語受験組が自分たちよりすでに英語の力がずっと先をいっていると不安がる人も中にはいるかと思いますが、心配は不要です。入学後は英語受験組も、理科社会で合格した生徒も一から丁寧に指導をしていくつもりなので、不安に思う必要はありません。実際の小学校の英語の授業だけ受けて弘学館に入学した生徒の中にも、入学前に英語の力がある程度あった生徒よりも大きく英語力を伸ばした生徒がいます。英語は努力の教科です。コツコツ努力を積み重ねることができるとは必ず伸びます。なので、英語受験組も、理科社会受験組も、合格して入学後は一緒に頑張っていけたらと思います。